

朝倉駅周辺のまちづくりについて

平成 29 年 9 月 6 号



朝倉駅周辺を、にぎわいの交流拠点とするための取り組みをお伝えします。

第5回朝倉駅周辺整備計画調査検討会議を開催しました。

朝倉駅周辺地域をにぎわいの交流拠点として整備するための有識者会議「朝倉駅周辺整備計画調査検討会議」が、最終回となる第5回会議を平成29年8月24日（木）に開催し、検討結果を取りまとめた朝倉駅周辺整備計画調査検討報告書が、^{おおのえいじ}大野栄治座長（写真右）から宮島壽男知多市長（写真左）へ提出されました。



宮島市長へ報告書を手渡す大野座長

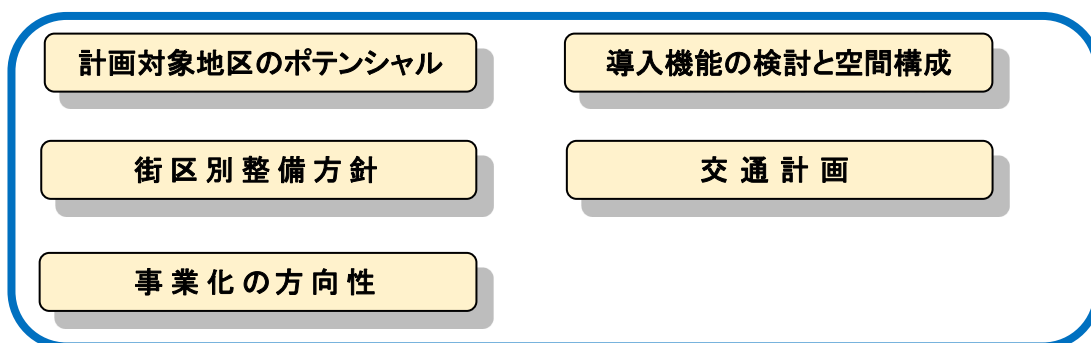
朝倉駅周辺整備計画調査検討報告書の概要

検討された項目

朝倉駅周辺整備計画調査検討会議は、知多市の玄関口である朝倉駅を核とした駅周辺地域を、にぎわいの交流拠点とするための基本構想の策定に向け、

- ① どのような機能を導入し、
- ② それをどのように配置すべきか、
- ③ その開発を支える交通基盤施設の整備はどうあるべきか、
- ④ また事業化においてはどのような方向性が考えられるか、

といった、まちづくりの基本的な方向性について検討し、



などの検討項目について提言されています。

構成員

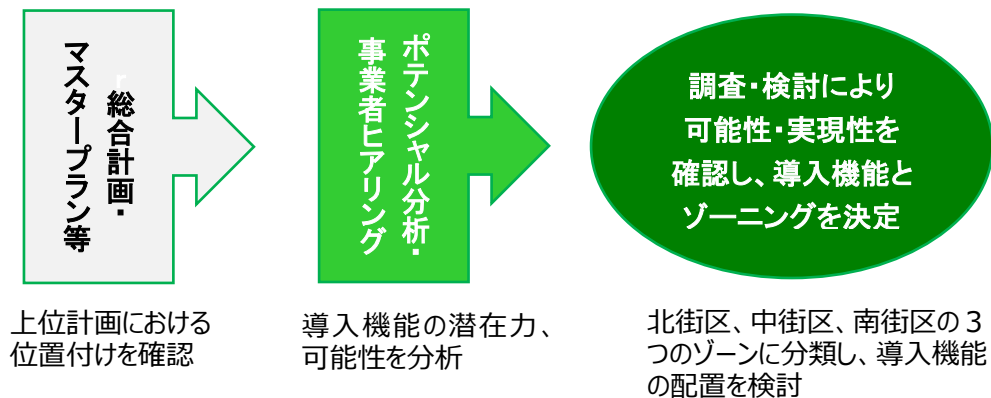
区 分	職 名	氏 名
学識経験者	名城大学都市情報学部教授	おおの えいじ 大野 栄治
コミュニティ	八幡コミュニティ会長	てらしま やすお 寺島 康夫
	つつじが丘コミュニティ会長	おばら ひでお 小原 秀男（平成29年度） にわ たかひら 丹羽 鷹平（平成28年度）
	新知コミュニティ会長	たけうち たまゆき 竹内 玉行（平成29年度） こんどう ひろし 近藤 広志（平成28年度）
交通事業者	名古屋鉄道株式会社鉄道事業本部 土木部建設課長	やまがた まさあき 山縣 正明
	名鉄知多タクシー株式会社代表取締役社長 （愛知県タクシー協会知多支部長）	ふじた しげき 藤田 重記
	知多乗合株式会社取締役バス営業本部長	さかもと なおや 坂本 直也
各種団体	知多女性たちの会	いんでん みさ 位田 美砂
	特定非営利活動法人 起業支援ネット代表理事	くの みなこ 久野 美奈子
	知多市商工会副会長	たけうち えいどう 竹内 栄道
	知多三四会会長	ふじわら やすひろ 藤原 康洋（平成29年度） ながおか としひで 長岡 俊英（平成28年度）
行政機関	愛知県知多建設事務所道路整備課長	かわむら えつじ 川村 悦司（平成29年度） すぎもと たかひろ 杉本 孝博（平成28年度）
	愛知県知多警察署交通課長	にわ ひろみつ 丹羽 宏充（平成29年度） ふじたに かずのり 藤谷 和憲（平成28年度）

検討経緯

検討会議	検討テーマ	開催日
第1回	○朝倉駅周辺整備計画の検討フロー ○朝倉駅周辺の現況とポテンシャル分析 ○導入機能と整備イメージ（案）	平成28年10月14日（金） 13時30分～
第2回	○導入機能の検討と配置（案） ○中街区の整備方向 ○駅前広場計画案	平成29年2月7日（火） 15時30分～
第3回	○北街区、南街区の整備方向 ○交通計画案 ○事業化の方向	平成29年5月12日（金） 13時30分～
第4回	○調査検討報告書案	平成29年7月18日（火） 13時30分～
第5回	○調査検討報告書の確認	平成29年8月24日（木） 10時00分～

計画対象地区のポテンシャル

【ゾーニングの検討手法】



【上位計画における朝倉駅周辺の位置付け】

- 第5次知多市総合計画（平成23年度～平成32年度）
駅周辺の整備を行い、駅を拠点とした利便性の向上を図り、都市機能を充実する。
- 知多市都市計画マスタープラン（目標年次：平成32年）
「都市拠点」として、現況の機能（行政、文化・スポーツ）の他に商業・業務機能及び交通結節機能等の集積を図る拠点とする。

【ポテンシャルと事業者ヒアリングの分析結果】

機能	開発ポテンシャル	ポテンシャルと事業者ヒアリングの分析結果	ゾーニングの考え方
住宅	高	○駅至便でマンションの立地ポテンシャルは高い。 ○一度に大規模な建設が困難であるが、100戸程度のマンションを複数建設することは可能。	駅に近く良質で快適な居住空間が望ましい。
商業・交流	高	○広域型の店舗は困難だが、近隣型の店舗の立地ポテンシャルは高い。 ○近隣型店舗でも約6000坪以上のまとまった面積が必要。 ○商業だけでなく、地域の物産販売等の交流機能等との複合化が可能。	広い面積が確保できる場所が望ましい。
業務	低	○市内の第3次産業の事業所数、従業員数の減少。 ○オフィスビルの立地可能性は低い。	単独での配置は難しい。
宿泊	中	○近年の宿泊需要は多く、立地ポテンシャルはある。 ○ただし、周辺地域でのホテル建設が進んでおり、早期の誘致が必要。	利用者の多くは、公共交通機関を利用することが想定されるため、駅に近い場所が望ましい。
行政	高	○駅至便で公共施設（市役所（建替え）等）の立地ポテンシャルは高い。	駅に近いこと利便性が高く、交流を促進する場所が望ましい。

計画対象地区のゾーニング図

導入施設	期待される施設
複合商業施設	飲食・物販、図書館、地域の物産・交流コーナー、カルチャーセンター、メディカルモール 等々
休憩施設	公園、広場、オープンスペース 等々
駐車場	中街区で不足する駐車場を整備

商業・交流にぎわいゾーン
商業機能（広域）、医療、文化、図書館、交流（広域圏に向けての情報発信等）

導入施設	期待される施設
都市型住宅（マンション等）	駅、産業道路に近く、優れた交通条件に恵まれた集合住宅

住宅ゾーン

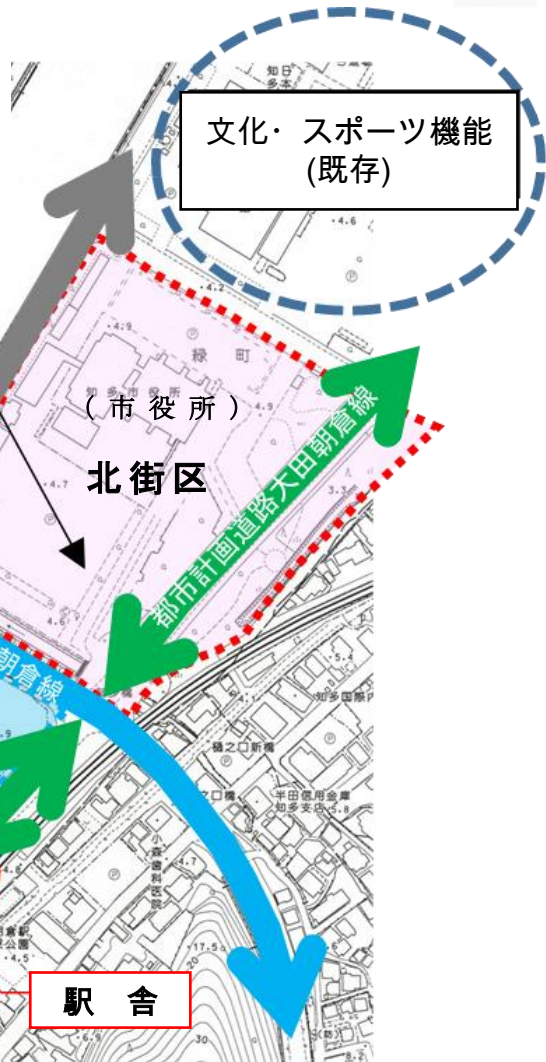
南街区

（旧保健センター）

道路機能の強化
東側市街地からのアクセス強化

福祉機能(既存)

地区全体面積：約 10ha



シビックコアゾーン
市役所（建替え）、商業機能（駅利用者）、子育て支援機能、立体駐車場、ホテル等の交流

導入施設	期待される施設
公共施設	市役所（本庁舎機能）、子育て支援施設
商業施設	公共施設や駅利用者をターゲットとした飲食・物販、その他商業施設
ホテル	臨海部の企業活動や観光需要の受け皿

交通施設	期待される施設
駐車場	パーク&ライド用駐車場、中街区各種施設に対応した駐車場
駅前広場	環境広場（歩行者滞留空間等）の導入も考慮した交通結節施設

（ ）は現在の土地利用状況

ご意見・問合せ 参与室(都市計画課)
電 話 0562-33-3151
E-MAIL : sanyo@city.chita.lg.jp